



回覧

令和元年11月29日 No. 15

古賀市立古賀東中学校

校長 松本 修

生徒数 354名

	男子	女子	合計
1年	59	52	111
2年	74	57	131
3年	51	61	112

東風魂四訓 「あいさつ」「感謝の心」「時間厳守」「環境美化」

【古賀東中 Facebook】と【古賀東中PTCA Facebook】を公開中!!

11月18日(月)

「性の逸脱防止学習会」を実施

11月18日(月) 講師に古賀市子育て支援課 甲 聡子先生・藤本 千明先生、福岡女学院看護大学 福澤 雪子先生・田出 美紀先生をお迎えし、各学年で「性の逸脱防止学習会」を実施しました。

これは、「自分や周りの人々を大切に思う気持ちを育む」ことが目的です。心と身体が大きく変化する思春期にある子どもたちの実態に応じて行いました。これからも命を尊重し、生きて欲しいと思います。講師の先生方、ありがとうございました。



11月24日(日) 糟屋区中文連 開催

11月24日(日) 糟屋区中文連が篠栗町のクリエイト篠栗で開催されました。本校からも国語科弁論(1名)・英語スピーチ(2名)大会、吹奏楽部演奏、美術部作品、技術・家庭科作品、総合的な学習(3年生お祭り啓発ポスター)の作品の発表や展示で参加しました。賞を取ることで、表現をすることのよさや楽しさを実感することに意義がある大会でした。



11月25日(月) 災害避難訓練を実施

11月25日(月) 火災による避難訓練を5限目に実施しました。「自分の命は自分で守る」という意識が大切です。様々な災害にどのように対応するかを身につけておくことも生き抜く力です。北部消防署の皆様ありがとうございました。



11月21日(木)

2年4組 清原 颯くん考案の給食登場

11月21日(木) 2年4組 清原 颯くんが家庭科授業で考えた給食が古賀市内小中学校に登場しました。特に「イワシのあんかけ」のあんが特徴です。給食調理員さんからも好評だったようです。



11月28日(木)

博多女子高校より、飾り棚を寄贈

11月28日(木) 博多女子高校よりいらなくなった「飾り棚」を寄贈していただきました。生徒昇降口に設置し、古賀東中の大切なものを置くつもりです。本校を応援していただく方々にただただ感謝です。



11月21日(木)

生徒会役員が新聞づくりに挑戦

11月21日(木)から 生徒会役員が修学旅行「民泊体験 in 鹿児島」で取材した体験・経験を記事にまとめています。

指導者に西日本新聞社 今井 知可子さんを依頼し、指南を受けています。体験で終わらせず、次の学びに向かう力を育てています。完成したら、西日本新聞に掲載され、いのち輝く☆こが(12月8日(日))でも発表予定です。



11月22日(金)

福岡 堅樹先輩 母校を訪問

11月22日(金) ラグビーW杯2019 ベスト8に貢献した我らの誇り 福岡 堅樹先輩が本校を訪問してくれました。福岡先輩からは「皆さんにもっとカッコいい姿を見せられるようこれからも努力します。」と力強い言葉と色紙、サイン入りラグビーボールをいただきました。



東京オリンピック、そして、将来の夢に向かって、ファイトー 一発! ※裏面にも掲載しています。

12月行事(予定)

1日(日)	男子バレー(筑前地区大会)
2日(月)	三者面談(~4日) 1年生 認知症サポーター講座
4日(水)	PTCA運営委員会
6日(金)	人権ミニコンサート(吹奏楽部)
8日(日)	いのち輝くまち☆こが 2019
9日(月)	幼児保育実習(3年3組)
10日(火)	交通安全指導
13日(金)	東風フェスタ準備・リハーサル
14日(土)	東風フェスタ
17日(火)	1・2年生 学力分析テスト
20日(金)	年末大掃除
23日(月)	後期前半終了 全校集会
24日(火)	12/14(土) 振替休日
25日(月)	冬休み(~1/7日)
27日(金)	仕事納め ※停電(~12/28日)
※朝勉&朝弁	2・4・9・11・16・18・23
※定退日	5・11・18
(毎週:水)	
※部休日	1・5・8・11・15・18・22・
(毎週:水・日)	29・30・31



福岡先輩！ 感動と勇気・夢と希望を ありがとうございました。

生徒会代表 会長 山下 仁愛

福岡先輩 ラグビーワールドカップ2019 お疲れさまでした。大会前にケガをされて心配をしましたが、元気にグラウンドに出てこられて安心しました。日本中が固唾をのんで見た、ワールドカップ。出場した試合は記憶に残る劇的なトライの数々で、特に4年前に日本の決勝トーナメント進出を阻まれたスコットランド戦では、追撃の松島選手のトライを生み出したオフロードパスや勝利をもぎ取った2トライに大興奮でした。優勝国、南アフリカと一進一退を繰り返した準々決勝の熱戦に私達だけでなく、日本全体が盛り上がり、その時、古賀市の誇りだと感じました。

私たちは、全てを投げうって世界を相手にてっぺんを本気で取りに行く福岡先輩や日本チームの姿に「夢は叶う」と感じました。そのためには、実現させるための「最高の準備」をしておかなければいけないことも学びました。

また、大会期間中のキーワードとなった「ワン・チーム」という言葉に困難な壁にもチーム一丸となって向かっていけば、乗り越えられないことはない、ということも学びました。

私たちも、勉強や部活動、進路などいろんな場面で高い壁に跳ね返されそうなことがあります。でも、そんな時、仲間と共に、その困難から目をそらさず、しっかり立ち向かっていきたいと思います。

